

[ 様式5 ]

【海外】採用取消願

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿  
 下記の奨学生番号について、採用取消を願い出ます。

■奨学生本人欄

記入日	(西暦)	年	月	日	生年月日	(西暦)	年	月	日	(満 歳)
奨 学 生 番 号					フリガナ					
		0			氏名					
学校名						学部・研究科名				

■願出の内容

採用取消を願い出る理由 (該当する理由の□にチェックをつけてください)

やむを得ない事情により、返還誓約書が提出できないため

他の奨学金に採用された等、経済事情の変化により、貸与奨学金が不要になったため

国籍・在留資格の変更等、採用後に奨学生としての資格を満たさなくなったため

その他(事由を記入してください)

[ ]

■親権者又は未成年後見人欄

(本人が未成年者(18歳未満)の場合のみ記入)

上記の者が現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。  
 本人が未成年者(18歳未満)の場合は親権者の同意を得てから親権者欄に記入してください。後見人がいる場合は同じく後見人の同意を得た上で記入してください。

親権者又は未成年後見人	(親権者1又は・未成年後見人)	住 所 〒	—	
		氏 名 (自署)		電話番号 ( )
	(親権者2)	住 所 〒	—	
		氏 名 (自署)		電話番号 ( )

添付書類

- 振込金受取書(コピー)  
 (注1) 機構から送付する「奨学金返戻用振込用紙」により金融機関の窓口で返戻を行ってください。  
 (ATMで振込手続きを行うと、本人確認に時間を要し手続きが遅延するため、ご注意ください)  
 (注2) 振込金受取書(コピー)は本枠内に貼付してください。

振込金受取書 (コピー) 貼付欄

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。